



あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク始動！
5週間に渡る秋のサイエンスイベント月間を今年からスタートします！

あいちサイエンスフェスティバル2011

市民向け講演会「先端科学技術と社会」ー 最先端の科学者が社会との関係話します ー

私たちの遺伝と健康を知る
ナノバイオデバイス

10/1 SAT 14:00~16:00
東建ホール・丸の内



川合 知二
大阪大学
産業科学研究所
特任教授

日本を代表するナノバイオ研究のリーダーのひとり。新たなバイオセンサー実現をめざす。

高齢社会に向けた医療の転換

10/8 SAT 14:00~16:00
東建ホール・丸の内



大島 伸一
国立長寿医療研究センター
理事長・総長

日本における腎移植の草分け的存在。名古屋大学医学部附属病院病院長を経て現職。

地球を、より賢く、よりスマートにー ITの可能性

10/11 TUE 18:30~20:30
東建ホール・丸の内



橋本 孝之
IBM コーポレーション
創立100周年記念事業
日本アイ・ビー・エム株式会社
代表取締役社長

名古屋大学卒。日本IBMの営業、ハードウェア・サービス等の要職を歴任。2009年に社長に就任。

役立ちそうにない科学が実は役に立つ

10/22 SAT 14:00~16:00
電気文化館イベントホール



益川 敏英
名古屋大学素粒子宇宙起源研究機構
機構長・特別教授

2008年ノーベル物理学賞受賞。南部陽一郎氏、小林誠氏と共に日本人3人の共同受賞となった。

カーボンナノチューブ発見の背景

10/29 SAT 14:00~16:00
電気文化館イベントホール



飯島 澄男
名城大学大学院理工学研究科
教授

カーボンナノチューブの発見で世界的に知られる。電子顕微鏡の専門家。産学官連携を推進。

想像するから：チンパンジーが教えてくれた人間の心

11/5 SAT 14:00~16:00
電気文化館イベントホール



松沢 哲郎
科学ジャーナリスト賞
受賞記念講演
京都大学
霊長類研究所
教授・所長

チンパンジーが言葉を学習するアイ・プロジェクトなどで世界的に知られる。

すべての日程ともに、あいちサイエンスフェスティバルのウェブサイトで事前申し込みを受け付けます。

2011年10月1日(土)~11月6日(日)

愛知県全域で開催

サイエンスでお祭り!!

<http://aichi-science.jp/>

いろいろなサイエンスイベントが集合!!

企画参加：
名古屋大学
名城大学
豊橋技術科学大学
名古屋市立大学
愛知学泉大学
愛知県
名古屋科学館
名古屋市東山動植物園
蒲郡市生命の海科学館
豊橋市自然史博物館
トヨタテクノミュージアム産業技術記念館
日本モンキーセンター
トヨタ博物館
サイエンスカフェ「ガリレオ・ガリレイ」
NPO法人くらしとバイオプラザ 21
ネット
Japan AWS User Group - Nagoya
サイエンスサポート函館 (はこだて国際科学祭)
Japan Aerospace 2012
科学技術振興機構 (JST)
日本科学技術ジャーナリスト会議 (JASTJ)
守山生涯学習センター
なごや科学リテラシーフォーラム
(2011年8月22日現在 参加・協力を調整中の他機関等あり)



あなたのサイエンスイベントも企画参加しませんか？

すべてのジャンルのサイエンスイベント参加企画の登録を受付中！ウェブサイトから参加企画をエントリーしてください。

化学系の内容を含むイベントの場合、あいちサイエンスフェスティバルに登録すれば世界化学年 2011 のロゴが利用できるようになります。英語による申請書の提出をする必要がありません。

11/6 SUN グランドクロージング企画 14:00~18:00

会場：名古屋大学 ES 総合館 1 階 ES ホール

日本科学技術ジャーナリスト会議 (JASTJ) シンポジウム「原発報道を振り返る」

登壇者：武部俊一 (日本科学技術ジャーナリスト会議会長)
ファシリテーター：室山哲也 (NHK 解説委員、JASTJ 理事)
ほか数名のシンポジストを調整中。



日本科学技術ジャーナリスト会議：世界科学ジャーナリスト連盟の日本代表組織のひとつ。ジャーナリストのほか、研究所広報、科学者、興味を持つ市民までが会員。科学ジャーナリスト大賞・賞を毎年授賞している。

SAKAE Science Talk

さかえサイエンストーク

市民と研究者を結ぶ双方向型の対話イベント



開催期間
平成 23 年 10 月 3 日 (月) ~ 10 月 28 日 (金)

※会期中の平日夜 18:30 ~ 20:00 に開催

対象：一般社会人・学生

場所：栄地区のカフェ、イベント会場、書店を会場に日替わりで開催

月	火	水	木	金
情報・IT	化学・環境	ものづくり 工学 地域開発	生物・医学 食品	物理・天文
名古屋 テレビ塔	ジュンク堂 書店 ロフト名古屋店	名古屋 テレビ塔	カロン コーヒー 丸栄店	ジュンク堂 書店 ロフト名古屋店

定員：30名程度

参加費：入場無料 (カフェにてドリンクなどのご購入のみ)

主催：国立大学法人名古屋大学 共催：愛知県、中日新聞社、豊橋市教育委員会、蒲郡市生命の海科学館

後援：(株) ナノオプト・メディア、(株) ディスカヴァー・トゥエンティワン、社団法人日本航空宇宙工業会、蒲郡市教育委員会、愛知県教育委員会 (申請中)、名古屋市 (申請中)、名古屋市教育委員会 (申請中) 協力：日本科学技術ジャーナリスト会議

※あいちサイエンスフェスティバルは JST 地域ネットワーク支援を受け開催します。

お問い合わせ あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク (名古屋大学産学官連携推進本部) Phone: 052-747-6527 / Fax: 052-788-6016 / E-mail: festival@aichi-science.jp

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク



SAKAE Science Talk



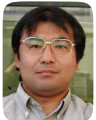
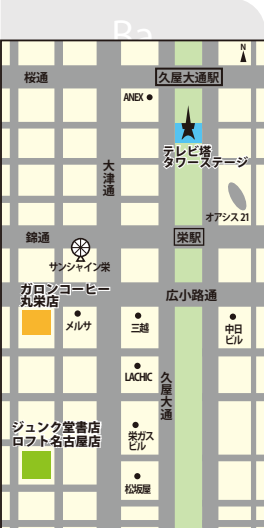
あいちサイエンスフェスティバル

URL: <http://www.aichi-science.jp/>

技術やものづくり、カルチャーまで
広くサイエンスの話題を取り上げる
研究者・専門家との交流イベント。
名古屋の栄地区を中心に開催。

2011年10月期表

さかえサイエンストーク

H	IT・情報	化学・環境	工学・ものづくり・地域開発	生物・医学・食品	物理・天文	He
	月	火	水	木	金	
Li	3日  西村律子 (独立行政法人 科学技術振興機構 ERATO 岡ノ谷情報情報プロジェクト 研究員) ミステリアスな能面を科学する	4日  山本力也 (独立行政法人 家畜改良センター岡崎牧場 業務第一課 種鶏係長) 卵も肉もおいしい「岡崎おうはん」の開発	5日  鈴木尚彦 × 新美達也 (名古屋大学 産学官連携推進本部 地域資源調査員) 地域活性化と国際観光ーあいちの魅力ー	6日  竹中裕行 (マイクロアルジェコーポレーション株式会社 代表取締役) 食糧からバイオ燃料、そして放射性物質の除染までー微細藻類への期待ー	7日  青木猛 (財団法人 名古屋産業振興公社 プラズマ技術産業応用センター 産業応用部長) SF みたいな生活を実現する 先進プラズマテクノロジー	Ne
Na	2011 年は世界化学年  Chemistry our life, our future	11日  矢部隆 (愛知学原大学 現代マネジメント学部 教授) カメって本当に長生き？ ～カメたちの不思議な生活～	12日  津田その子 (中部電力株式会社 エネルギー応用研究所 研究副主査) 花の香りってこんなに変わるの！ あま〜い香りのちっちゃなキク「アロママ」の誕生とその力！	13日  鯉田孝和 (豊橋技術科学大学 特任准教授) 色を見て考える 脳のしくみ	14日  高柳真 (株式会社 TRINC 代表取締役社長) もう一つのガラパゴス発見！ 静電気と異物の世界。小さなベンチャー 世界を変える	Ar
K	17日  岡村久和 (日本アイ・ビー・エム株式会社 公共事業 スマートシティ推進部長) 世界のスマートシティプロジェクトとその未来	18日  堀克敏 (名古屋大学 大学院工学研究科 化学・生物工学専攻 生物機能工学分野 教授) 身近な微生物の驚くべき能力とその利用を目指す微生物研究の最前線	19日  伊藤孝紀 (名古屋工業大学 大学院 准教授) デザインで街を科学しよう！ 芸術と工学の融合へ	20日  高田幸宏 (健康生活素材株式会社 / 東京農工大学 応用生物非常勤講師) 機能性を持たせた 新しい食品の開発	21日  今山武志 (名古屋大学 年代測定総合研究センター 研究機関研究員) ヒマラヤ山脈の下が流れてから固まるまで	Kr
Rb	24日  小沢寿行 (マスプロ電工株式会社 開発部 次長) アナログ放送終了後の電波を利用した新サービス	25日  永谷裕介 (株式会社基本化学研究所 片寄工場 技術グループ) 循環型社会に貢献する自動車用内装繊維製品へのリサイクル PET の利用	26日  馬場嘉信 (名古屋大学 大学院工学研究科 教授 / 革新ナノバイオデバイス研究センター長) ナノバイオデバイスが拓く「健康」社会人の遺伝を知り 健康を守る最新科学技術	27日  伊藤香純 (名古屋大学 農学国際教育協力研究センター 准教授) 米焼酎でカンボジアの地域開発を！ー研究と国際協力の相乗効果を目指してー	28日  金森晶作 (公立はこだて未来大学 特別研究員 / サイエンス・サポート面談コーディネーター) 氷を掘る	Xe
Sc						Rn
Fr	<開催場所> 名古屋テレビ塔 (名古屋市中区錦 3-6-15 テレビ塔 4F タワーステージ) ガロンコーヒー丸栄店 (名古屋市中区栄 3-3-1 丸栄百貨店 B1F) ジュンク堂書店ロフト名古屋店 (名古屋市中区栄 3-18-1 ナディアパーク 7F ブックサロン)					
	<各回共通> ・18:30 - 20:00 (18:00 開場、途中入退場可) ・入場無料 (カフェ会場ではドリンク等の注文をお願いします。) ・先着 30 名程度					
	愛知県ふるさと雇用再生特別基金事業 「サイエンス・コミュニケーター育成事業」 本企画は JST 地域ネットワーク支援を受けて開催します 主催：名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室 TEL. 052-747-6527 E-MAIL. sciencetalk@aichi-science.jp URL: http://www.science-communication.jp/					

SAKAE ScienceTalk

さかえサイエンストーク



あいちサイエンスフェスティバル

URL: <http://www.aichi-science.jp/>

技術やものづくり、カルチャーまで
広くサイエンスの話題を取り上げる
研究者・専門家との交流イベント。
名古屋の栄地区を中心に開催。

第29回

漢方の科学

～現代における漢方の役割とその可能性～

科学が発展した現代……

なぜ漢方薬は残り続けているのか。

そもそも漢方薬とは何なのか？

生薬や健康食品とどう違うのか？

意外と知られていない漢方薬の役割と可能性について、
実際の現物をお見せしながら紹介します。



牧野 利明 氏

名古屋市立大学 大学院薬学研究科 生薬学分野 准教授

専門は漢方薬学。科学が発展した現代に、なぜ漢方薬が残り続けているのかを追求し、漢方医学の概念を現代科学の言葉で翻訳することを目指している。著書に『漢方・中医学講座—臨床生薬学編』（医歯薬出版）、『薬と社会をつなぐキーワード事典』（本の泉社）など。

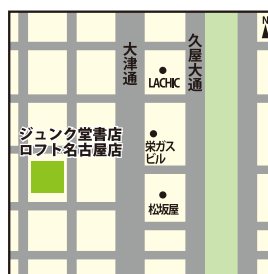
2011.11.1 (火)

18:30 - 20:00 (18:00 開場、途中入退場可)

会場：ジュンク堂書店ロフト名古屋店 7F ブックサロン

入場無料 / 申込不要

先着 30 名程度



ジュンク堂書店ロフト名古屋店
7F ブックサロン
(名古屋市中区栄 3-18-1)

追加開催・決定

あいちサイエンスフェスティバルの参加企画として
10月の平日夜に毎日開催して
きた「さかえサイエンストーク」に、名古屋市立大学からもゲストが登場！！



主催：名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室
TEL: 052-747-6527 E-MAIL: sciencetalk@aichi-science.jp
URL: <http://www.science-communication.jp/>

愛知県ふるさと雇用再生特別基金事業
「サイエンス・コミュニケーター育成事業」
本企画は JST 地域ネットワーク支援を受けて開催します。



平成23年10月1日から11月6日まで
愛知県全域で開催

来場者数
(のべ、速報値)
112,867 人

サイエンスでお祭り!!

登録団体数
42

イベント数
121



つなげようCOP10の成果

5週間をこえる秋のサイエンスイベント月間を今年からスタートします！

愛知県で今年からスタートした秋のサイエンスイベント月間。

最先端の研究者による週例メインイベント講演会「先端科学技術と社会」と、名古屋の中心街・栄で平日に毎夜開催した気軽な科学イベント「さかえサイエンストーク」の二つを中心企画として実施。「サイエンスへの興味と関心を喚起し、人々の交流と議論の場を生み出す」ために、さまざまな企画参加団体によるサイエンスイベントが集合しました。

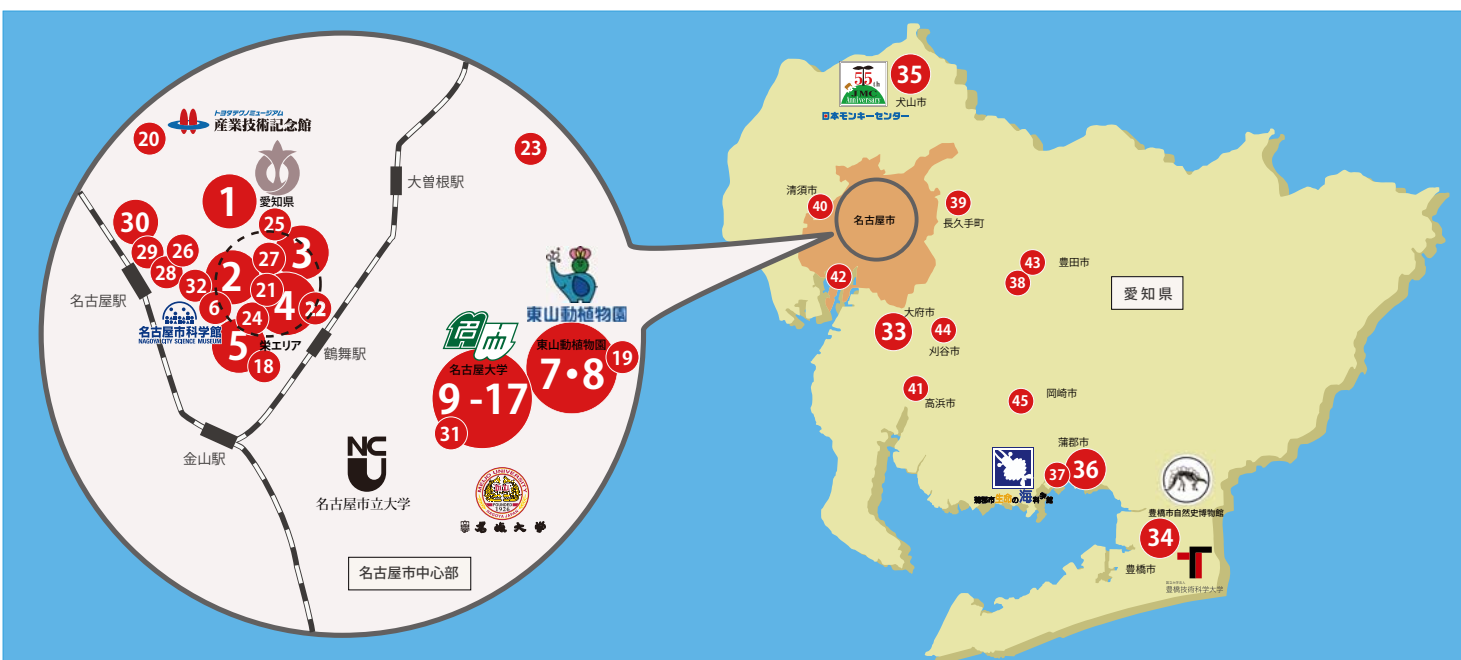
主催：国立大学法人 名古屋大学

共催：愛知県、中日新聞社、豊橋市教育委員会、蒲郡市生命の海科学館

後援：(株) ナノオプト・メディア、(株) ディスカヴァー・トゥエン

協力：日本科学技術ジャーナリスト会議

※あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの活動の一環としてJST 地域ネットワーク支援を受け開催しました。



- [illegible]

あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワーク

愛知県内の11機関が集めた科学コミュニケーションのネットワーク組織。あいちサイエンスフェスティバル開催のほか、サイエンスイベント情報を集約・発信するウェブページの作成やサイエンスコミュニケーション・セミナーの開講などにより、科学コミュニケーション連携を促進する。平成23年に採択された独立行政法人科学技術振興機構「地域ネットワーク支援」を受けて発足しました。



市民向け講演会 先端科学技術と社会

私たちの生活に密着するようになった科学技術。聴講者の意見を取り入れながら、科学技術の現状を知り課題や解決の方向性を考える講演会シリーズ。スピーカーは日本を代表する研究の第一人者。

私たちの遺伝と健康を知る ナノバイオデバイス 10.1 SAT 川合 知二 大阪大学 産業科学研究科 特任教授	高齢社会に向けた医療の転換 10.8 SAT 大島 伸一 国立長寿医療研究センター 理事長・総長	地球を、より賢く、よりスマートに —ITの可能性— 10.11 TUE 橋本 孝之 日本アイ・ビー・エム株式会社 代表取締役社長
役立ちそうにない科学が 実は役に立つ 10.22 SAT 益川 敏英 名古屋大学 素粒子宇宙資源研究機構 機構長・特別教授	カーボンナノチューブ 発見の背景 10.29 SAT 飯島 澄男 名城大学 大学院理工学研究科 教授	想像するちからで チンパンジーが教えてくれた人間の心 11.5 SAT 松沢 哲郎 京都大学 霊長類研究所 教授・所長

SAKAE ScienceTalk

さかえサイエンストーク

技術やものづくり、カルチャーまで広くサイエンスの話題を取り上げる科学者・専門家との交流イベント。平日の夜、名古屋の中心街、栄にあるカフェ・イベント会場・書店で開催。学生やビジネスパーソンをはじめ、若者男女を問わず様々な方が集まり、毎夜、科学談義に花を咲かせました！

※詳しい開催情報は web へ <http://science-communication.jp/blog/?p=258>

1・T・情報	2・化学・環境	3・火	4・工学・ものづくり	5・水	6・生物・食品	7・木	8・物理・天文	9・金
10.3 西村 隆子 「ヒスチジンとヒスチン」 ヒスチジンとヒスチン 科学者	10.4 山本 力也 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.5 鈴木 博 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.6 竹中 裕行 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.7 青木 猛 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.11 矢野 健 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.12 津田 孝子 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.13 高橋 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.14 高橋 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者
10.17 岡村 和 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.18 堀 敏 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.19 伊藤 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.20 高田 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.21 山田 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.24 小沢 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.25 永谷 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.26 馬場 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	10.27 伊藤 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者
10.28 金澤 孝 「新薬の発見」 新薬の発見 科学者	Special thanks to... 名古屋テレビ塔 カンコンヒーロー祭 ジュニア常設展示場名古屋店							

あいちサイエンスフェスティバル ランドローニング企画 日本科学技術ジャーナリスト会議 (JASTJ) シンポジウム

原発報道を 振り返る

11.6 SUN

原発報道『失敗』の歴史
柴田 鉄治氏
元朝日新聞社会部長、科学部長

原発報道は大本営発表だったのか
瀬川 至朗氏
早稲田大学教授、元毎日新聞科学環境部長

接拶
武部 俊一氏
日本科学技術ジャーナリスト会議 会長

総司会
引野 肇氏
JASTJ 理事長
中日新聞編集委員、元科学部長

基調講演
原発報道『失敗』の歴史
柴田 鉄治氏
元朝日新聞社会部長、科学部長

パネルディスカッション
室山 哲也氏
JASTJ 理事、NHK 解説主幹

上田 俊英氏
JASTJ 会長、朝日新聞科学環境部長

早川 正也氏
福島県民福祉政策推進部長

松原 純子氏
放射線影響学会研究委員

森 真由美氏
JASTJ 会員、サイエンスライター、主婦

山澤 弘実氏
名古屋大学 教授

サンデーサイエンスルーム

名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室 主催

10.16 SUN 「遺伝子の正体をあはく！」

10.23 SUN 「超伝導ってなんだろう？」

10.30 SUN 「チリモンで海のちがいを調べよう？」

10.9 SUN 「スーパー質の化学」「クロスカップリング」を体験しよう！」

サイエンスキッチン

名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室 主催

10.16 SUN 「タンパク質の不思議～キミも台所の科学者になろう～」

10.23 SUN 「豆腐のサイエンス」

10.29 SAT 「カラマツクッキーを作ろう」

シリーズ公開講演会 守山金曜科学夜話

守山生涯学習センター 主催

10.14 FRI 「放射線と人体に与える影響」

11.11 FRI 「遺伝子診断～科学とビジネスの倫理～」

名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室 主催

11.11 SAT 体験教室 化石を掘ってしらべよう

宙博 × ScienceCafe Communication

サイエンスカフェ・ガリレオ・ガリレイ 主催

10.9 SUN 「宇宙は何でできているのか」

10.16 SUN 「太陽系外惑星の世界と宇宙の生命探査」

10.24 MON 「はやぶさ」が挑んだ人類初の往復の宇宙飛行、その7年間の歩み

10.31 MON 「天文学最前線」

名大カフェ “Science, and Me”

名古屋大学サイエンス・コミュニケーション推進室 主催

10.9 SUN 第15回 「い・まの交流フェス特別」

11.2 WED 第16回 「音のサイエンス」

シンポジウム

超小型衛星で考える、宇宙と事業ニーズ ～民間の宇宙利用実現に向けて～

中須賀真一氏
東京大学 大学院工学系研究科 教授

山本 孝也氏
株式会社ウェザーニューズ WNN 衛星プロジェクト

村山 裕三氏
同志社大学 大学院ビジネス研究科 教授

2012 年のあいちサイエンスフェスティバルは、29 年ぶりの本格的な国際航空宇宙ショー Japan Aerospace 2012（ポートメッセなごや及びセントレア）と連携。9 月 29 日（土）から 11 月 4 日（日）の 5 週間の予定で、愛知県全域を会場に開催します。2 月には概要を発表し、5 月からサイエンスイベント企画参加をウェブサイト上で募集開始する予定です。



